

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

21. 6. 2
週報第 839 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第21週 (5/24~5/30)	
	発生人数 (前週人数)	前週との比較
感染性胃腸炎	15 (29)	↘
RSウイルス	5 (1)	↗
突発性発疹	3 (2)	↗
溶連菌咽頭炎	1 (1)	→
川崎病	1 (1)	→

(参考) 秋田県の状況 第20週 (5/17~5/23)
<全県の発生状況>
1位: RSウイルス感染症 (全県で前週より1.1倍に増加)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より8%減少)
3位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より1.3倍に増加)
4位: 突発性発しん
5位: 水痘
県内 警報・注意報
注意報・警報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる



6月4日~10日は 歯と口の健康週間です

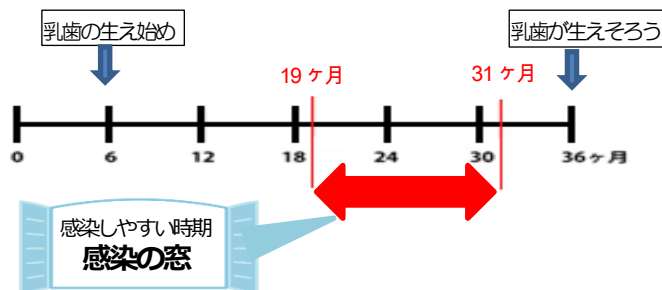
横手地域・学校欠席者情報 (5/31)

皆さんは、虫歯は感染症って知ってますか？

子どもに大人と同じ箸を使ったり、口移して食べさせたりすると、大人の口から虫歯菌がうつって感染します。

19ヶ月~31ヶ月までの間は「感染の窓」と言われ、特に感染しやすい時期です。またこの時期は、虫歯菌を増やす砂糖を摂取する機会が増えることもあり、虫歯になりやすいのです。

予防のためには、子どもだけでなく、周りの大人も自身の口の中の虫歯菌を減らしたり、食生活を見直したりしてみましよう。



疾患名	施設 (数)	おたふく	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
		保育所・園 (35)		2					
小学校 (22)			3						1
中学校 (8)									
高校 (7)									
特別支援学校									

感染症情報収集システムより (人)